

[熊本 S.J.C.D.例会 抄録]

演 題 抜歯即時インプラントによる

前歯審美修復の一症例

演者名 佐藤 俊一郎 (DR) 津田佳輝 (DT)

日 付 2008年10月28日

Key word 「抜歯即時インプラント」
「治療計画」と「再評価」
「診断用ワックスアップ」と「プロビジョナルレストレーション」

抄 録

昨今では、欠損部位にはインプラント修復が主流になりつつある。ただし、前歯部審美領域でのインプラント修復になると、様々な困難を伴い、患者の満足を得るためにクリアすべき条件は少なくない。しかも、治療終了直後だけでなく、永続的にそれを維持するための条件は、さらにそのハードルが高くなる。

そのため、術前の歯肉形態を可能な限り維持するには、抜歯即時インプラントが有効であると思われるし、適切な治療計画と客観的な再評価が不可欠であることはいうまでもない。

今回、左上1番に歯根破折を起こし、3級咬合で前歯部に叢生を認める患者に対して、抜歯即時インプラントと補綴にて対応した症例を発表させていただきます。

多くの先生方に、治療計画・インプラントの手技・プロビジョナルレストレーションの形態などについて、ご指導いただければ幸いです。

以 上